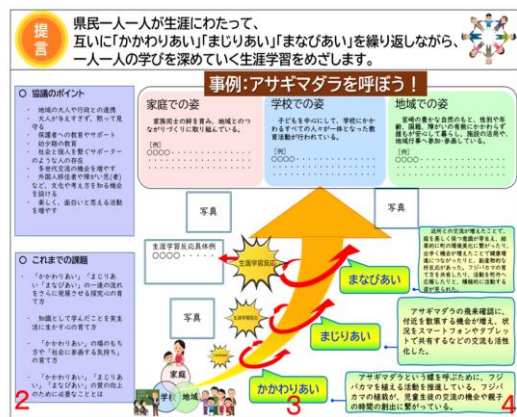
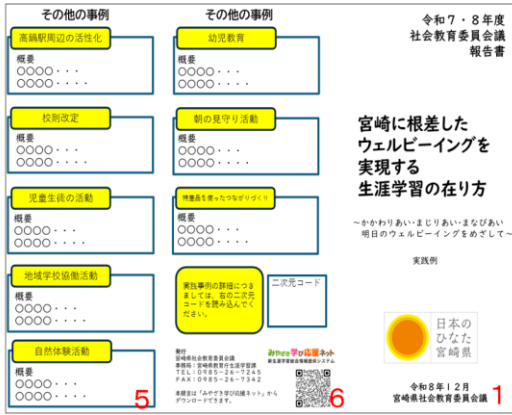


令和8年度 第1回社会教育委員会議 議事録

第1回会議では、令和7年度の会議で出された実践事例を報告書としてリーフレット形式でまとめるための視点について協議しました。



1 班	<p>【1 ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上部に「報告書」とあると、固いイメージがある。シンプルな言葉を上部にもってくるとよい。</li> <li>○ テーマの「ウェルビーイング～」等は、「みんなで」という意識につながりやすい。</li> <li>○ ウェルビーイングをイメージしやすい写真や、みやざき犬のイラストを入れるとよい。</li> </ul> <p>【2 ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昨年度までの「協議のポイント」や「これまでの課題」は、初めて見る人にはイメージが難しいので、6 ページにメッセージとして思いを含めて表現してはどうか。</li> <li>○ 好事例につながる「取り組むための留意点」や「課題」に対する解決方法等を載せると、活動への見通しがもてる。</li> </ul> <p>【3 ページ・4 ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家庭での姿」「学校での姿」「地域での姿」とあるが、事例によっては当てはまらない内容があったり、文章量に違いが出たりするのではないか。</li> <li>○ 上の3つの姿もよいが、取り組んだ人たちの言葉をインタビュー形式で載せるとよい。いきいきとした活動の様子が伝わる。</li> <li>○ 実践事例のポイント（よさ）を表示する。</li> </ul> <p>【5 ページ・6 ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 8つの事例を1ページにまとめる。</li> <li>○ リーフレットを配付した後、どのように伝えていくかを考える必要がある。</li> <li>○ 学校では、紙媒体よりもマチコミメールでのデータ送信が多い。</li> <li>○ 伝える「対象」「方法」を考え、分かりやすいリーフレットにしていくとよい。</li> <li>○ 示された8つの事例でよい。</li> <li>○ 好事例のきっかけとなった人（中心人物、まきこんだ人）を明確にし、「かかわりあい」「まじりあい」が伝わるようにする。</li> <li>○ 「概要」は固いイメージがあるので、「当事者のコメント」とするとよい。</li> <li>○ 事例のきっかけとなった「地域の課題」「取組」について、「□□だった地域で、△△をやってみた・・・」「地域の人たちが、△△になったんですよね・・・」と、簡単な言葉で取組を示して興味を抱かせ、二次元コードの先にある事例を見たいくなるようにする。</li> <li>○ 二次元コードの先にショート動画（取組事例）を載せる。→YouTubeチャンネルの作成</li> <li>○ 各事例に#タグを付けてキーワード検索しやすくする。</li> </ul>
-----	--

2班	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ リーフレット形式については、A3版の2つ折りがよいのでは。紙面が広がり、事例をもう少し載せることができる。</li> <li>○ P1のウェルビーイングとは何かについての説明が必要ではないか。宮崎県の抱えている課題の背景がわかるとよい。（例：社会教育関係団体への加入数が減っている）だからこそ今必要であるなど、ウェルビーイングとのつながりが分かるとよい。</li> <li>○ P2「生涯学習反応」が分からない。（注釈が必要である）</li> <li>○ P5、6その他の事例のまとめ方について、これまで「かかわりあい」「まじりあい」「まなびあい」の視点ごとにまとめていたので、「概要」ではなく視点に基づくまとめが必要では。</li> <li>○ 文章の言葉は平易にする。誰にでも分かるように（小学校5年生にも分かることを意識して）</li> <li>○ リーフレットの配付の仕方について、どのように広げていくか。（周知するか）</li> <li>○ こども家庭課などの他部局との連携も必要。委員として、様々な経歴をおもちの方に集まっていたことで、自治公民館、老人クラブ、子どもの居場所等、様々な機関にアプローチする方法が分かった。今回の実践を広めるにあたって、多くの方を対象に広報できる。</li> <li>○ 生涯学習課としても、他課の集まる会での周知や共生社会関係者（生涯学習推進担当）、学校教育関係者（地域連携推進担当）への周知を図っていきたい。</li> <li>○ 地域の企業にアプローチ（PR）すれば、働く世代の福利厚生にもつながる。地域のウェルビーイングにつながる。</li> </ul>
3班	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各事例を詳しくした方がよい。何を掲載するののかもつながる。</li> <li>○ 自分たちの地域にどのように生かせるか。3ステップについて提示はしてどうか。</li> <li>○ 写真があるとイメージしやすい。</li> <li>○ リーフレット形式では、読み手が読みたくなるようなリード文や二次元コードを先頭につける。</li> <li>○ B4版の三つ折りであれば、持ち帰りやすい。</li> <li>○ 読み手にとってわかりやすい表現や内容が大事。</li> <li>○ 事例の概要の所に、生涯学習反応の様子を掲載するとよいのでは。</li> </ul>